

事業所名		放課後等デイサービスbear		支援プログラム（参考様式）		作成日		2025 年		3 月		27 日	
法人（事業所）理念		小さな「できた」を支援者と一緒にチャレンジをし、喜びや楽しみにつなげ、仲間と一緒に共有し助け 小さな楽しみ、小さな喜び、小さなチャンスを見つけ、それらを仲間と共有し合い、助け合いながら成長できる会社を目指す											
支援方針		個別、小集団での支援を実施し、実態に合わせたコミュニケーション方法を見つけ、生活能力の向上に必要な支援をおこなう こどもたちが自ら喜びや達成感を味わい、自己肯定感を高められるよう支援をする											
営業時間		平日 10:00～19:00 学校休業日・土曜・祝日 9:00～18:00				送迎実施の有無		あり なし					
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・心身の健康状態の把握 受け入れ時の検温・視診をはじめ、支援中の健康観察の実施 ・身辺自立についての支援 食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能の獲得・向上を目指す											
	運動・感覚	・姿勢や運動・動作の向上 身体能力の向上や運動機能の発達を促し、日常生活に必要な動作の基本を身につける 手先の器用さやバランス感覚を育成する ・感覚特性への対応 感覚の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境設定等の支援をおこなう											
	認知・行動	・認知や行動の手がかりとなる概念の形成 物の機能や属性、形、色、形が変化する様子、空間、時間等の認知の形成を支援する 場に合った行動の形成、認知の偏りへの配慮をする											
	言語 コミュニケーション	・コミュニケーションの基礎的能力の獲得・向上 言葉の理解の幅を広げ、実態に合ったコミュニケーション方法の育成する 他者とのコミュニケーション方法を学ぶ支援をおこなう											
	人間関係 社会性	・人との関わりの形成 個別活動、小集団活動など他者との関わりを通して、他者の気持ちや場に合った適切な行動ができるよう支援する ・社会性の向上 支援者やお友だちとのやり取りの中でルール・マナーを学び、社会性を高める 野外活動を通じて交通ルールを獲得する											
家族支援		送迎時の会話など随時情報共有をおこなうとともに、必要に応じて面談する場を 設け、ご家族の不安や困りごとへの相談援助をおこなう				移行支援		学校や関連福祉サービスと情報交換や担当者会議を行い、包括的な支援を 実施できるよう環境づくりをおこなう					
地域支援・地域連携		他の福祉サービスや学校などと必要に応じて連携を図る 学校送迎時の申し送りなども他職員と共有する 地域等に社会参加する事で交流を図り、外出の機会を設ける				職員の質の向上		・虐待、身体拘束、感染症に関する研修を実施 ・個別検討会議の実施 ・施設内での勉強会の実施					
主な行事等		・野外活動での公共施設（公園等）を活用を通して、地域との交流する機会の提供 ・避難訓練の実施											